



令和4年度

横浜市立生麦小学校

学校だより

横浜市鶴見区生麦4-15-1 学校長 小倉 孝行
<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/namamugi/>



11月(霜月)

校長 小倉 孝行

子どもの「本気の姿」に感動

先週土曜日、穏やかな天気のもと無事に令和4年度の運動会を実施することができました。これまで皆様には、子どもたちの頑張りを励ましていただきありがとうございました。

運動会当日、全校児童が校庭に並んだ姿を見ると、それだけで涙が出て来そうになりました。現在、感染症対策のため全校児童が一同に集まることはほとんどありません。開会式で整列した子どもたちの表情は、緊張の中にもやる気にみちあふれていました。どの種目も児童が出場する時間は数分です。ですが、その数分に、1か月間の練習のすべてをかける子どもたちの姿に私は感動しました。

教職員は運動会開始の直前まで子どもたちに運動会に対する思いを伝えていました。そして、子どもたちも自分たちの目標を達成しようと全力をつくしていました。ご来場いただきました皆様は、形だけではなく子どもたちの心の底から湧き上がってくる感情に触れたのではないのでしょうか。もしかしたら6年生は小学校生活最後の運動会を意識し、成長した姿を保護者、来賓の皆様、在校生、教職員に見せたいと思ったかもしれません。5年生は6年生の思いを汲み、これからは5年生がしっかり生麦小を守っていくという気持ちで演技に臨んだかもしれません。ぜひ、皆様には子どもの頑張りをほめていただきたいです。

子どもたちの中には、当日のことを一生おぼえている児童もいるでしょう。下級生は上級生のかっこいい演技を見て素直に感動したでしょうし、上級生は下級生の演技に何年か前の自分を重ねていたようにも感じます。そして、保護者、来賓の皆様も子どものこれまでの成長を思い出し、涙を流された方もいらっしゃるのではないのでしょうか。私は、日々の思い出こそが学校が存在する意義だと考えています。子どもたちにとって生麦小学校が特別な場所であり、その一日一日が何事にもかえがたいものだと思います。子どもたちの健康と安全を第一に考えることはもちろんですが、これからも子どもたちにとって必要な教育活動を続け、さらなる成長を保護者、地域の皆様と一緒に喜びたいです。

運動会の開催につきまして皆様にご理解をいただき感謝いたします。また、PTA本部役員、広報委員、校外委員、三麦会の皆様には多くのご協力をいただきました。ありがとうございました。今年もあと2か月です。運動会での子どもたちの成長を次の目標につなげ、いい冬休みを迎えられるよう取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



全校児童が集まった開会式

○ 交通事故は12月がピーク 冬の交通安全をお願いします

「かながわの交通事故 令和3年統計」によると、交通事故の発生件数は9月は少ないものの、10月から増え12月が年間でもっとも多くなっています。また、全国では小学生の死者・重症者数の6割近くが歩行中、3割強が自転車乗用中の事故です。登下校や放課後に遊びに行くときなどには時間に余裕をもって行動し、交通安全を守ることをご家庭でも再度お話しください。特にポケットに手を入れて歩くと転んだときに大きなけがにつながりますし、歩道橋などで階段が凍っている場合は滑って落下の危険性もあります。ポケットに手を入れて歩かないこともお伝えいただき、必要に応じて手袋の着用をお願いいたします。

○ 鶴見警察署公式TwitterのQRコードをご活用ください(右のQRコードです)

学校だより5月号でもお伝えしましたが、鶴見警察署では公式Twitter(アカウント@4339_police)で鶴見区内の安全に関する情報や、防災・災害、犯罪、交通安全に関する情報を発信しています。この度、警察署からQRコードをいただきましたのでご活用ください。



○ 職員玄関側の校門の開閉にご協力をお願いします

職員玄関側の校門は、インターフォンを押していただくと電子で鍵を開けます。大小2つの門はともに滑りが良く、特に、門を閉める際、衝撃で大きな音が鳴ってしまいます。大変申し訳ありませんが、最後までゆっくり閉めていただきますよう、ご協力をお願いいたします。